

フィジー

主要データ

国名〔英名〕	フィジー共和国〔Republic of Fiji〕
面積(km ²)	18,274
海岸線延長(km)	1,129
人口(人)	909,389 (2015年7月推定値、出典：CIA The World Factbook)
人口密度(人/km ²)	49.76
GDP(十億 US\$)	4.212 (2014年推定値、出典：CIA The World Factbook)
一人当り GDP(US\$)	4,663.38
主要鉱産物：鉱石	金、銀、ボーキサイト
主要鉱産物：地金	なし
鉱業管轄官庁	国土鉱物資源省鉱物資源局(Ministry of Lands and Mineral Resources、Mineral Resources Department：MRD)
鉱業関連政府機関	なし
鉱業法	Mining Act、Mineral Policy
ロイヤルティ	ロイヤルティはFOBベースで徴収。ボーキサイトと鉄は3%、その他の鉱物は5%。
外資法	Foreign Investment Act、Foreign Investment Regulation
環境規制法（環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等）	Environment Management Act 2005
鉱業公社	なし
鉱業活動中の民間企業	Vatukoula Gold Mines plc.、Xinfa Aurum Exploration Fiji Ltd.
近年の鉱業関連問題（資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等）	特になし
2014年のトピックス	インドネシアのボーキサイト鉱輸出禁止に伴い、中国企業 Xinfa Aurum Exploration Fiji Ltd. がフィジーでのボーキサイト開発・輸出を開始。

1. 鉱業一般概況

鉱業の主要生産物は金、銀及びボーキサイトである。探鉱は金、銅、亜鉛、ボーキサイト及び磁鉄鉱砂を対象として実施されている。

2. 鉱業政策の主な動き

鉱物資源局が鉱業法のロイヤルティ及び地権者の権利に関するレビューを実施中。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2012年	2013年	2014年	対前年増減比(%)
金(t) 金属純分量	1.4	1.3	1.2	-7.7
銀(t) 金属純分量	0.3	0.5	0.5	0

(出典)：World Metals Statistics Yearbook 2015

世界の鉱業の趨勢 2015
(2) 主要金属地金生産量

データなし

(3) 主要金属消費量

データなし

(4) 主要金属輸出入量

表 3-2. 主要金属輸出入量

鉱種	2012 年	2013 年	2014 年	対前年 増減比 (%)	主な輸出相手国
金 (kg) *1	1,473	1,307	1,232	-5.7	オーストラリア
鉛					
鉱石 (千 t) *2	0.0	0.02	0.04	102.3	インド
地金 (千 t) *2	0.1	0.09	0.04	-52.3	インドネシア、インド
モリブデン					
鉱石 (千 t) *2	0.0	71.9	0.0	-100.0	中国

(出典) : *1 Fiji Bureau of Statistics : International merchandise trade statistics, Imports and Exports by HS Jun 15, Table 5-10; Principal exports、
*2 Global Trade Atlas

(5) 主要金属輸入量

表 3-3. 主要金属輸入量

鉱種	2012 年 (千 t)	2013 年 (千 t)	2014 年 (千 t)	対前年 増減比 (%)	主な輸入相手国
マンガン 鉱石	0.08	0.00	0.00	-	-

(出典) : International Trade Centre

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業 (権益 : %)	鉱種	生産量	備考
Vatukoula Gold Operation	Vatukoula Gold Mines plc. (100)	金	22,975oz (715kg)	・ 2014 年 7 月 1 日～2014 年 12 月 31 日の生産量。 ・ 長期的な金の生産目標として 10 万 oz/年を掲げている。
Nawailevu, Lekutu, Dreketi	Xinfa Aurum Exploration (Fiji) Ltd. (100)	ボーキサイト	データなし	・ Xinfa 社は中国企業。 ・ ボーキサイトは全量中国へ輸出されている。

(出典) : Vatukoula Gold Mines Operational Update April 2015)

5. 探鉱状況

表 5-1. 探鉱状況一覧

プロジェクト名	権益所有企業 (権益：%)	鉱種	探査 ステージ	場所	概要/最近の動向
Cakaudrove	Geopacific Resources NL (100)	Au, Cu	初期探鉱	Vanua Levu 島東部	2012年、メインターゲットとなる2つの有望地域を確認。2014年は探鉱未実施。
MBA Delta Iron Sands	Amex Resources Ltd. (100)	Fe	建設中	Viti Levu 島 北西部	Ironsand(titanomagnetite) 鉱床。 概測資源量：220百万t、品位Fe:10.9%。 精鉱生産量目標値：75万t/年 港湾施設建設会社との請負契約を解約したため、2015年4月に建設遅延を発表。
Nabila	Geopacific Resources NL (100)	Au	探鉱	Viti Levu 島 西部	予測、概測鉱物資源量：35.5万t(カットオフ金品位 1g/t)、 品位 Au:2.18g/t。 2012年、地化学探査、トレンチ調査及び空中物理探査(ZTEM)で確認された導電体への試錐を実施。 2014年、探鉱権を3年間延長。
Nakoro	Thuderstruck Resources Ltd. (100)	Zn, Cu	初期探鉱	Viti Levu 島 南部	VMS 鉱床。探鉱権認可待ち。認可が得られ次第、ボーリング調査実施予定。
Namosi	Newcrest Mining Ltd. (71、オヘア)、 三菱マテリアル(27) 日鉄鉱業(2)	Cu, Au	後期探鉱 及びプレ F/S	Viti Levu 島 南東部 Suva 西北西 34km	2013年、Waivaka Corridor の試錐を実施。2014年、ボーリング調査を実施。
RakiRaki	Geopacific Resources NL (50、オヘア)、Peninsula Energy Ltd. (50)	Au	後期探鉱	Viti Levu 島 北部	予測鉱物資源量：61.3万t、 品位 Au:1.2g/t。 2012年、地上電磁探査、トレンチ調査を実施。同調査でQalau地区において14.9m間1.5g/Au等を確認。 2013年、Tataiya 及び Tramways 地区において土壌及び岩石地化学探査を実施。2014年は特段の進展なし。
Tuvatu	Lion One Metals Ltd. (100)	Au	建設中	Viti Levu 島 北西部 Nadi 北東 16km	2014年6月、再評価した資源量を発表。 予測鉱物資源量：151万t(カットオフ金品位 3.0g/t)、品位 Au：9.7g/t。 概測鉱物資源量：110万t(カットオフ金品位 3.0g/t)、品位 Au：8.46g/t。 2015年5月、採掘権を取得。
Sigatoka	Dome Gold Mines Ltd. (100)	Fe	探鉱	Viti Levu 島 南西部	Sigatoka Ironsand 鉱床 2015年3月PFSを完了。 予測鉱物資源量：5.9百万t、 品位 Fe：11%。 概測鉱物資源量：25百万t、 品位 Fe：11.6%。 Kulukulu Ironsand 鉱床 予測鉱物資源量：100.7百万t 品位 Fe：17%。
Vuda-Sabeto	Geopacific Resources NL (100)	Cu, Au	後期探鉱	Viti Levu 島 北西部	2013年、ボーリング調査を完了。 斑岩鉱床の存在を確認。地質調査を2014年中に実施。 2013年、探鉱権を3年間延長。
Wainaleka	Thuderstruck Resources Ltd. (100)	Zn, Cu	初期探鉱	Viti Levu 島 南部	VMS 鉱床。探鉱権認可待ち。認可が得られ次第、ボーリング調査実施予定。

(出典)：各社HP

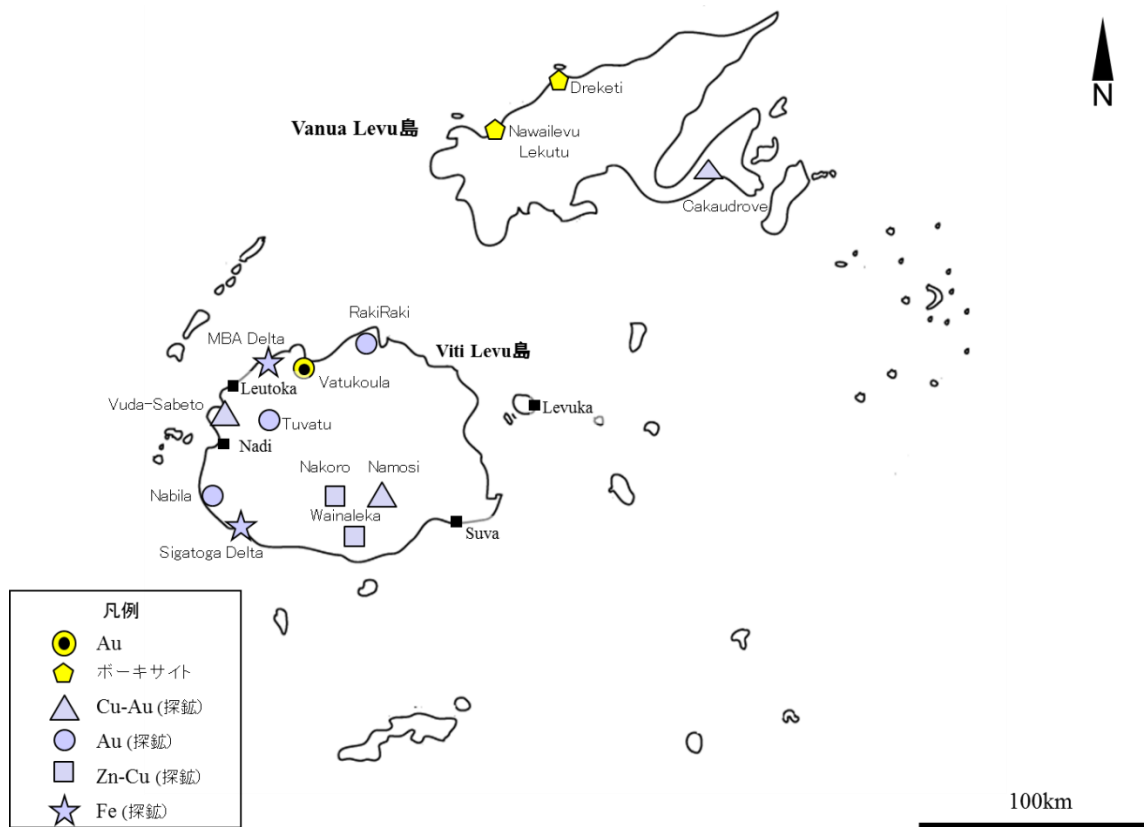


図 1. 主要鉱山、探鉱プロジェクト位置図

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

実績なし

(2) 日本企業による投資状況等

Namosi Joint Venture (Namosi, Waivaka Corridor で探査が進行中)

位置 : Viti Levu 島 Namosi (Suva の西北西 34km)

鉱床 : ポーフリー型(鉱種 : 銅・金・モリブデン)

権益 : Newcrest Mining Ltd. (71%)、三菱マテリアル(株)(27%)、日鉄鉱業(株)(2%)

探査 : 2010 年 Q4 及び 2011 年 Q1 に Waivaka West および Waivaka Corridor にて浅部の高品位部をターゲットに探査を実施。

2011 年:Waivaka Corridor の探査を継続。Waisoi のプレ F/S を実施。

2012 年:Waivaka Corridor 及び Waisoi の探査を継続。

フィジー政府は鉱山開発には環境影響評価(ESIA)が必要と判断したため、現在 ESIA を実施中。2016 年に完了見込み。

動向 : Newcrest Mining Ltd. は 2007 年 7 月にオプション探鉱契約を締結し参入。同社は 2009 年 6 月までに 2,150 万 A\$ の探鉱費を支出し 65% の権益を獲得。加えて同社はフィジー政府の承認を得て日鉄鉱業分の 4.94% 権益を追加で取得し、さらに三菱マテリアルの権益希釈により、71% の権益を保有するに至った。

7. その他トピックス

- ・ 2015年5月、フィジー政府はTuvatu金鉱床の開発を希望していたカナダのLion One Metals Ltd. 社に対し、採掘権を認可したため、同社は鉱山のインフラ建設を開始した。
- ・ 2014年11月、フィジー政府は中国のXinfa Aurum Exploration Fiji Ltd. 社に対してNawailevuに次いで2つ目のボーキサイト鉱山の採掘エリアとなるLekutuの採掘権を認可した。
- ・ 2014年12月、Xinfa Aurum Exploration Fiji Ltd. 社はNawailevuにおける採掘を終了し、採掘エリアの原状復帰を行った。
- ・ 2015年4月、フィジー政府はXinfa Aurum Exploration Fiji Ltd. 社に対して3つ目のボーキサイト鉱山の採掘エリアとなるDreketiの採掘権を認可した。

(2015. 10. 21 シドニー事務所 矢島 太郎)